庚戌
仲春吟

遠方るや眠もうつゝに鳴蛙　セツ 西涼

恋倦て今もれゆ麦る男かな　イセ 無曲

梅ちらし雲の燕の翻ふまん　フセン 夜文

春の風死ぬこゝろの旅来れ　素流

山川や母のれ植て遊つく　芸明

神棚や桶眠きて庭もなし　南明

詩のしれ我家棲れ蔭る池　チクセン 筆里

猫寝るや許院ゑ芽椿の花さかれ　帰来

馬糞噴き雲の嵐の二月かな　表梅

雲うすき能登は七尾と出る兎　端石